

UI設計のためのHTMLデザイン パターン

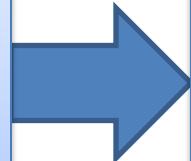
株式会社東芝

日野克哉

katsuya.hino@toshiba.co.jp

開発における問題点

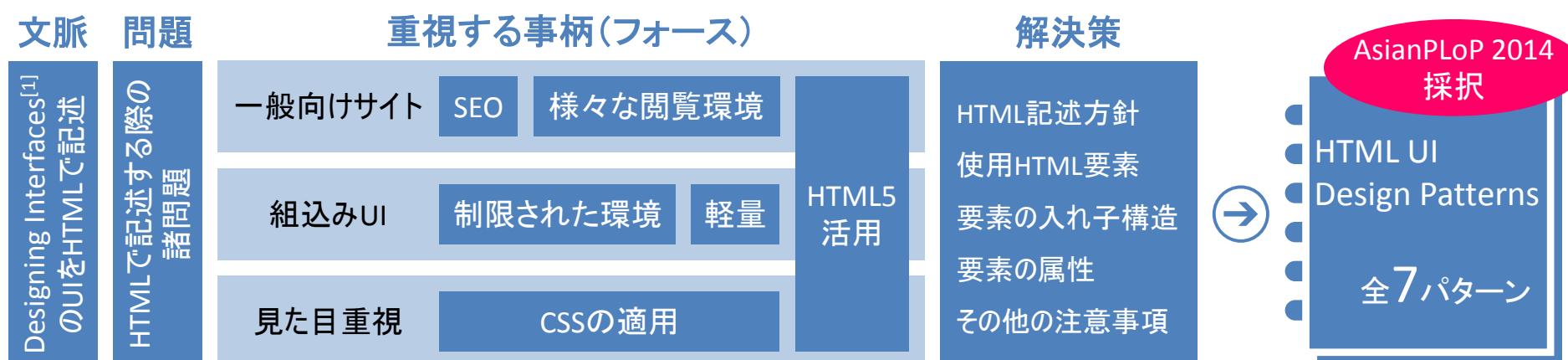
HTMLは同じ外見でも複数の記述ができるが、開発するアプリケーションによって適切な記述は異なってくる。またHTML5ではUIの意味を解釈してセマンティックな構造にすることが望まれる。このように状況に応じて適切なHTMLを記述するにはノウハウが必要で、属人性が高い。



手法の適用による解決

複数の解決方法から適したものを選択する指針であるデザイン パターンとして、HTMLを記述のノウハウを形式化した。形式化により組織内で共有されやすくなるほか、アプリケーションが重視する事柄によって変わる適切なHTMLの記述方針を素早く選択できるようになる。

「HTML UI Design Patterns」におけるパターンの概略



[1] Jenifer Tidwell (著), 浅野紀予 (訳), “デザイン・インターフェース 第2版”, オライリー・ジャパン, 2011.

ドロップダウンリストを設置するパターンの例

名前	カスタム ボタン ドロップダウンリスト	
文脈	ドロップダウンリストを設置する	
問題	CSSでselect要素の外見を変更できない	
フォース	すべてのブラウザで外見を統一する。 しかし ブラウザによっては外見が統一されることで使いづらくなる ことがある。	
解決策	ドロップダウン リストにはselect要素を使い、収縮時の外見はHTML要素で独自に作成する。	
HTML構造	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">任意の要素《カスタム ボタン》 (収縮時の外見を表現する)</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;">select要素《ドロップダウンリスト》 (透明にして《カスタム ボタン》の上に重ねる)</div>	

名前	カスタム リスト ドロップダウンリスト	
文脈	ドロップダウンリストを設置する	
問題	CSSでselect要素の外見を変更できない	
フォース	すべてのブラウザで外見を統一する。 PC向けのマウス操作を前提としたサイトであり、ドロップダウン時のデザインも重視する。	
解決策	ドロップダウン リストにはselect要素を使い、収縮時とドロップダウン時の外見をHTML要素で独自に作成する。	
HTML構造	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">任意の要素《カスタム ボタン》</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">ul,ol要素《カスタム リスト》 (ドロップダウン時の外見を表現する)</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">li要素《カスタム リスト項目》</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;">select要素《ドロップダウンリスト》</div>	